

2026 年 7 月 7 日

株式会社オプロ

**オプロとファーストアカウンティング、
「Peppol Connector by OPRO」と「Remota」間における
デジタルインボイス(Peppol)の接続テストを完了
異なるベンダー間でのシームレスなデータ連携を実現し、経理業務の DX を加速**

株式会社オプロ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：里見一典、以下「オプロ」）とファーストアカウンティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森 啓太郎、以下「ファーストアカウンティング」）は、オプロの提供する『Peppol Connector by OPRO』とファーストアカウンティングの提供する『Remota』において、デジタルインボイスの標準規格「Peppol（ペポル）」に準拠した電子インボイス（JP PINT）の接続テストを完了したことをお知らせいたします。



背景と目的

2023 年 10 月のインボイス制度施行以降、請求書のデジタル化および業務効率化への需要が急増しています。特に、異なる会計システム・請求書発行システム間であっても、データをそのまま授受できる「デジタルインボイス（Peppol）」の普及が、企業のバックオフィス業務の生産性向上に不可欠とされています。

このたび、オプロとファーストアカウンティングは、ユーザーの利便性向上および業界全体の DX 推進を目指し、両社サービス間におけるデジタルインボイスの相互運用性を検証いたしました。

Peppol とは

Peppol（Pan European Public Procurement Online）は、欧州で生まれた電子取引ネットワークの

国際標準仕様で、請求書などの電子文書を安全かつ相互運用的に送受信するための仕組みです。各国の事業者は Peppol ID を取得し、認定されたアクセスポイントを経由してデータを交換します。

接続テストの概要

本検証では、オプロの『Peppol Connector by OPRO』から送信した適格請求書データが、ファーストアカウンティングの受信サービス『Remota』にて Peppol ネットワークを経由して正常に受信・処理できることを検証しました。

1. 検証内容

- 『Peppol Connector by OPRO』から発行した適格請求書データを、『Remota』にて正常に受信・取り込みができるかの検証

2. 検証結果

- 日本標準仕様（JP PINT）に基づくデジタルインボイスデータが、『Peppol Connector by OPRO』から『Remota』へ Peppol ネットワークを経由して正確に連携されることを確認いたしました。

ユーザーのメリット

本連携の確立により、『Peppol Connector by OPRO』および『Remota』を利用する企業は、取引先が異なるシステムを利用している場合でも、Peppol ID を用いたデジタルインボイスの授受が可能となります。これにより、以下のメリットが期待されます。

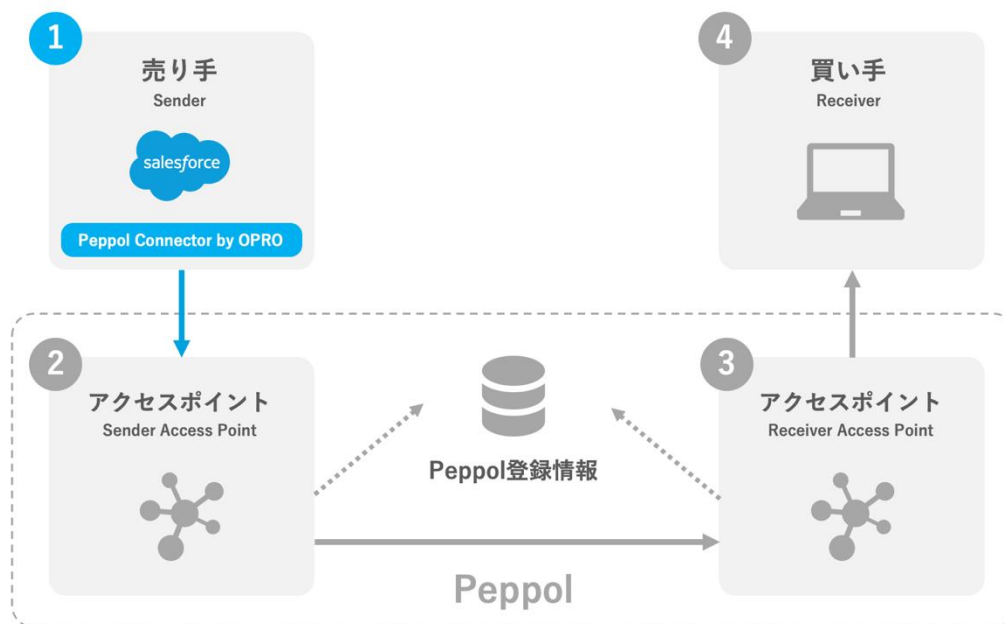
- 手入力の排除： 請求データの自動取り込みにより、転記作業や入力ミスを削減。
- 業務時間の短縮： 郵送や PDF メール送付の手間を省き、請求・支払業務を大幅に効率化。
- ペーパーレス化： 印刷・保管コストの削減およびリモートワーク対応の促進。

今後の展望

オプロとファーストアカウンティングは、今後もデジタルインボイスの普及・定着に向けた取り組みを強化し、各社製品の機能拡充および連携パートナーの拡大を進めてまいります。テクノロジーの力で企業の経理業務における課題を解決し、社会全体の生産性向上に貢献してまいります。

各社サービスについて

「Peppol Connector by OPRO」



「Peppol Connector by OPRO」は、Salesforce 上に保存された請求データを、日本のデジタルインボイス標準仕様である JP PINT に準拠した形式に変換し、Peppol ネットワークを通じてデジタルインボイスとして送信できるアプリケーションです。Peppol の 4 コーナーモデルにおける C1（売り手）に相当する送信側機能を提供します。

Peppol ID を未取得の企業でも、法人番号や適格請求書発行事業者番号を基に ID 発行を支援するため、デジタルインボイスへの移行をスムーズに開始できます。ファーストアカウンティング社の提供する Peppol アクセスポイント API を介して Peppol ネットワークに接続し、Salesforce 上から安全かつ確実に請求データを送信できます。

Salesforce と直接連携された「Peppol Connector by OPRO」は、現在 AgentExchange の <https://appexchangejp.salesforce.com/appxListingDetail?listingId=35ae774d-0de0-4ccb-80ee-f969560d0e30> から入手いただけます。

「Remota」

『Remota』は、ウェブブラウザで完結するクラウド型の請求書処理サービスです。請求書に記載されている日付・金額・仕入先などの情報を OCR で読み取り、AI による勘定科目の特定などを行って ERP やワークフローと連携することが可能です。Peppol に準拠したデジタルインボイスを含む各種請求書の受信にも対応しており、Remota 上で一括管理できます。

特徴：

- OCR・AI 自動処理： 請求書の日付・金額・仕入先などを OCR で読み取り、AI が最適な勘定科目を特定して仕訳作業を行います。
- 多様な受領形式に対応： 紙の請求書のスキャンデータ・PDF ファイル・Peppol デジタルインボイスを一元管理し、形式を問わず処理を自動化します。
- ERP・ワークフロー連携： 確定データを ERP やワークフローシステムと連携し、経理業務の効率化とペーパーレス化を実現します。

URL : <https://www.fastaccounting.jp/remota/>

株式会社オプロ

オプロは「make IT simple」のミッションのもと、お客様の新たなビジネスや価値の創出を支援します。「Less is More」を開発指針とし、データオプティマイズソリューション・セールスマネジメントソリューションを通して最適なサービスを提供しております。そして、真の顧客サクセスを実現すべく、サービスを更に進化させてまいります。

所在地 : 東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビルディング 9F

設立 : 1997 年 4 月

代表者 : 代表取締役社長 里見一典

会社 HP : <https://corp.opro.net/>

ファーストアカウンティング株式会社

ファーストアカウンティングは、経理シンギュラリティの実現を目指し、AI 時代における経理業務基盤の構築に取り組む企業です。

経理業務の効率化にとどまらず、経理パーソンが企業価値の向上に資する戦略経理に注力できる環境を創出し、「経理を利益の源泉へ」というビジョンの実現を目指します。

所在地 : 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館・3 階

設立 : 2016 年 6 月

代表者 : 代表取締役社長 森 啓太郎

会社 HP : <https://www.fastaccounting.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社オプロ（東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビルディング 9F）

お問い合わせ先 : <https://www.opro.net/contact/>（広報チーム）